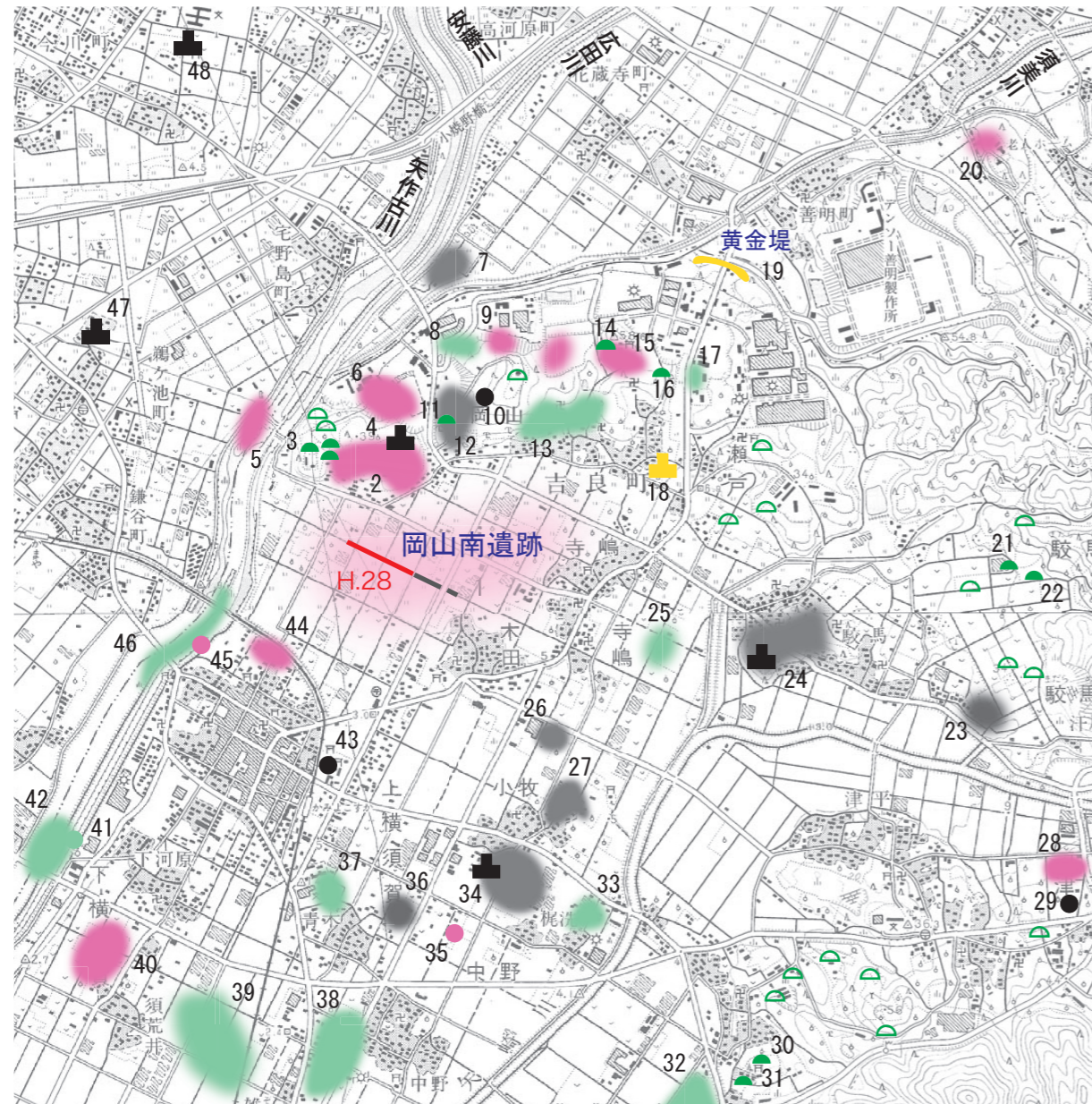


岡山南遺跡周辺 遺跡分布図 (縮尺 1/25,000)



弥生時代から始まる遺跡		中世以降に始まる遺跡	
古墳時代から始まる遺跡		近世以降の遺跡	
1 岡山南遺跡	弥生～室町	25 万場遺跡	平安～室町
2 磐山遺跡	弥生～室町	26 宮西遺跡	室町
3 若宮第1～3号墳	古墳 (円墳2, 方墳1)	27 小牧砦	安土桃山～近世 (のち小牧陣屋)
4 岡山砦跡	(城館跡)	28 荒井山遺跡	弥生～室町
5 矢作古川河床B遺跡	弥生	29 荒井山古窯	室町
6 中根山遺跡	弥生～古墳, 中世	30 松下第2号墳	円墳
7 屋口遺跡	中世	31 松下第1号墳	円墳
8 献上田麩寺	古代	32 山崎遺跡	古墳
9 大岩山遺跡	弥生	33 梶洗後遺跡	古墳～室町
10 善光寺沢遺跡	弥生, 鎌倉～室町	34 郷前遺跡	室町
11 善光寺沢南古墳	古墳	35 瀬田遺跡	弥生, 室町
12 善光寺沢南遺跡	鎌倉～室町	36 青木遺跡	室町
13 山王山南遺跡	平安～室町	37 菱池遺跡	古墳～室町
14 吉良八幡山古墳	前方後円墳 (県史跡, 全長66m)	38 西畑遺跡	古墳～室町
15 八幡山遺跡	弥生～室町	39 野添遺跡	古墳
16 宮下古墳	古墳	40 須西遺跡	弥生～古墳
17 寄名山遺跡	古墳～中世	41 セツ山遺跡	古墳
18 岡山陣屋跡	近世	42 矢作古川河床D遺跡	古墳～中世
19 黄金堤	近世	43 宮腰遺跡	室町
20 別曾山遺跡	弥生	44 池端遺跡	弥生～室町
21 汲迫第2号墳	古墳	45 渡舟場遺跡	弥生～室町
22 汲迫第1号墳	古墳	46 矢作古川河床C遺跡	古墳～中世
23 郷迫遺跡	室町	47 鶴ヶ池城	43
24 東条城跡	鎌倉～室町	48 今川館跡	43

↑「黄金堤」以前のこ
こがねづつみ

遺跡の北東約 1.5km に位置する「黄金堤」は、江戸時代前期の貞享 3 年 (1686) に領主吉良上野介義央により築かれたと伝えられています。上流域には須美川・安藤川・広田川・矢作古川の流れが集まり、度々の水害にみまわれる地域でした。

今回の調査でも下層には古墳時代前期より古い川の痕跡が幾つもみられ、居住にはやや不安定な場所であったと想像されます。それでも古墳時代の竪穴建物や柱穴群などがあり、古墳時代、平安時代、鎌倉・室町時代、江戸時代の遺物が多数出土しています。川の流れにより運ばれた肥沃な土壤に耕作地を求めて、中州状の微高地を中心に集落が営まれていたと考えられます。

平成 28 年度
おかやまみなみ

岡山南遺跡 地元説明会資料

平成 28 年 10 月 22 日



平成 28 年 9 月 28 日撮影 (南から)

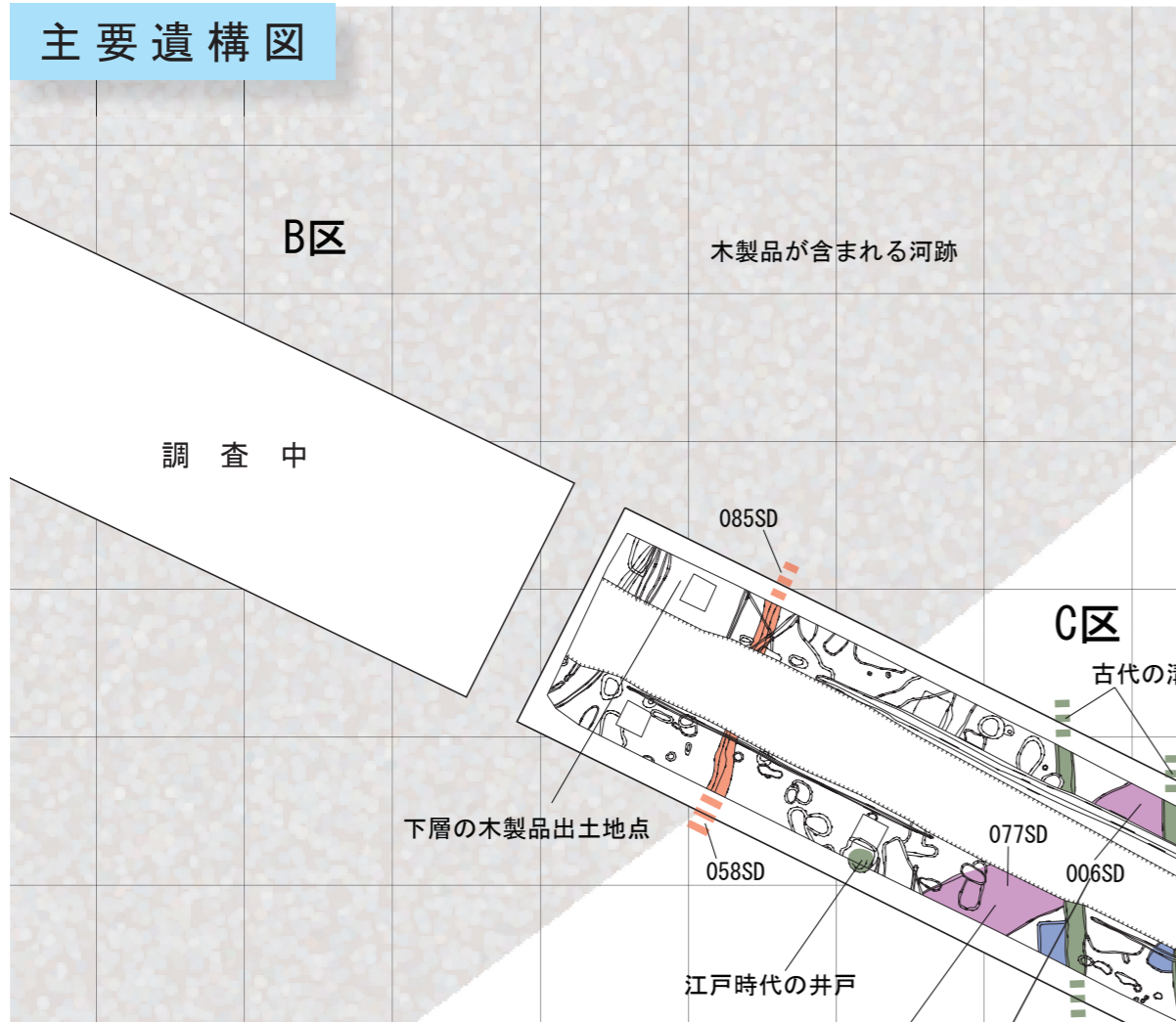
愛知県埋蔵文化財センターでは、県道西尾幡豆線建設工事に伴い平成 23 年度より調査を行ってまいりました。今年度は 8 月から開始し、A～E 区の 5 調査区、合計 3,970㎡の調査を行っています。

本遺跡北側に連なる岡山丘陵には、若宮古墳群をはじめとして、善光寺沢南古墳、山王山古墳、宮下古墳、全長 66m の前方後円墳である八幡山古墳などが知られています。調査により確認されたのは、おそらくそれらを支えた集落の一つと考えられ、地形や両者の位置関係が展望できる良好な資料を得ることができました。

(公財) 愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター

国際文化財株式会社

主要遺構図



E区 009SD から出土した須恵器壺



E区 下層調査で出土した古墳時代の高杯



E区 019SK から出土した土器と石

E区では溝状遺構、土坑、小穴、杭列などを確認しました。検出した遺構は溝16条、土坑27基、柱穴を含む小土坑26基、杭列1条です。調査区北西部では古代の竪穴建物が存在したと考えられ、付近で柱穴6基が確認されました。溝(009SD)から須恵器(6~7世紀)の壺、杯身、瓶の頸の部分、土師器甕、甑の取手などが出土しました。また他の遺構からは土師器、灰釉陶器、山茶碗などが出土しました。灰釉陶器は9世紀以降、山茶碗は11世紀中頃以降ですから古墳時代から古代、中世と利用されていたと考えられます。また、下層の調査では、砂地の層から多数の土器が出土しました。



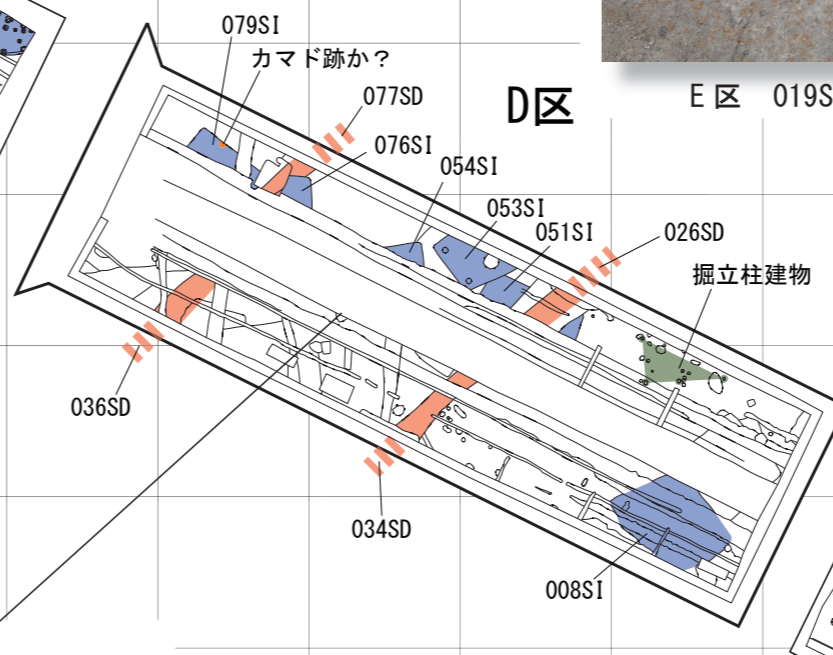
C区 下層調査で出土した木製品



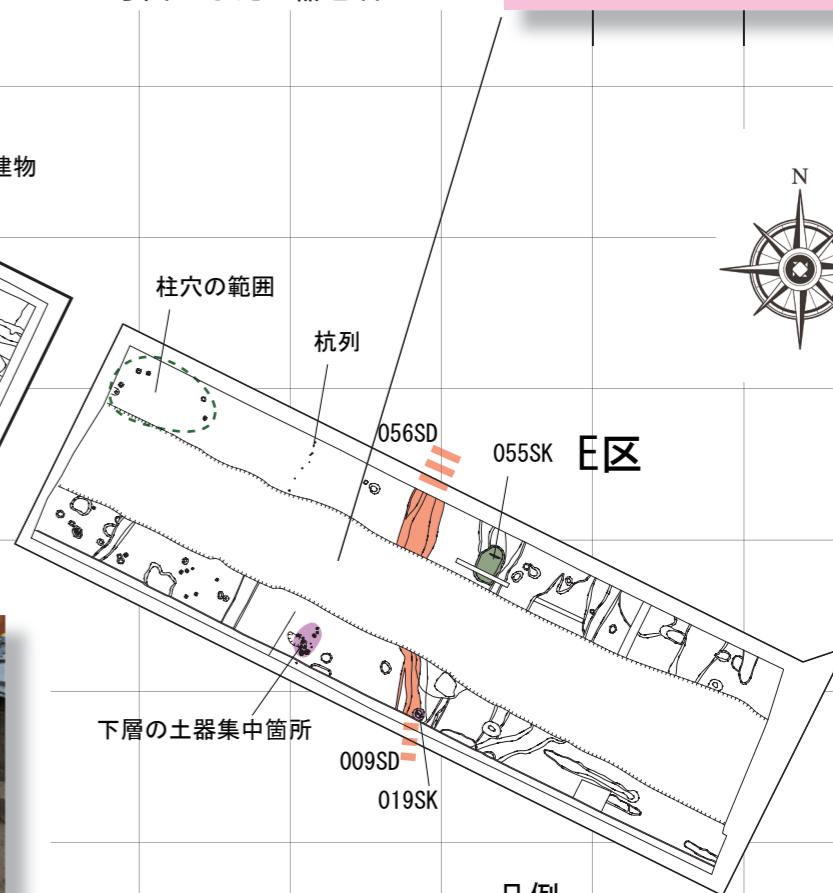
C区大溝出土の古墳時代の土器

C区では溝状遺構、土坑、小穴、竪穴建物、井戸などを確認しました。検出した遺構は溝26条、土坑42基、小穴25基、竪穴建物7棟、井戸1基です。溝状遺構では、幅6mの間隔でほぼ南北に並ぶ溝が見つかりました。また、古墳時代の土器が沢山出土した大溝が確認されました。下層調査では、古い河跡が見つかり、木製品が出土しています。

D区では溝状遺構、土坑、小穴、竪穴建物などを確認しました。特に大型の竪穴建物が多く分布しており、集落域の中心に近いと考えられます。また、柱根の明瞭なピットも複数確認され、竪穴建物以外に掘立柱建物の存在も確認されました。



D区 079SI 作業風景



- 凡例
- 竪穴建物
 - 古墳時代前期の遺構
 - 古墳時代後期の遺構
 - 古代以降の遺構

